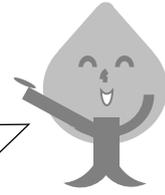


## 小児科プライマリー問題 アドバンストコース

1. 次の発達段階で異常を疑わせる所見はどれか。1つ選びなさい。

- a) 生後1か月で目線が合わない。
- b) 生後4か月で頸がすわっていない。
- c) 生後7か月でお座りできない。
- d) 生後12か月で自立歩行ができない。
- e) 生後18か月で2語文が話せない。

まずは健診・予防接種  
に関する基本から



大はしこどもクリニック

2. 現在我が国で行われているワクチンで生ワクチンでないのはどれか。1つ選びなさい。

- a) おたふくかぜワクチン
- b) 麻しんワクチン
- c) 風しんワクチン
- d) ロタウイルスワクチン
- e) B型肝炎スワクチン

3. 次のワクチンのうち定期接種でないのはどれか。1つ選びなさい。

- a) BCG
- b) 麻しん風しん混合ワクチン
- c) 小児肺炎球菌ワクチン
- d) ヒブワクチン
- e) おたふくかぜワクチン

4. 麻しんウイルスと同様の感染経路別予防策を要するのはどれか。1つ選びなさい。

- a) A群レンサ球菌
- b) ノロウイルス
- c) 水痘帯状疱疹ウイルス
- d) RSウイルス
- e) ヒトメタニューモウイルス

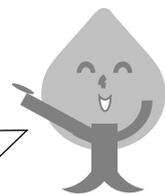
5. 麻しん風しんワクチンを受けに来た1歳児について接種を見合わせたほうがいいのかはどれか。

- a) 接種前の体温37.3℃
- b) てんかんで抗けいれん薬投薬中であるが、ここ3か月間てんかん発作はない。
- c) 麻しん感染の既往がある。
- d) 児の母親が現在妊娠中である。
- e) 3か月前に川崎病に罹患し、ガンマグロブリン大量投与を受けた。

6. 百日咳で誤っているのはどれか。2つ選びなさい。

- a) マクロライド系抗菌薬が第一選択である。
- b) レプリーゼが認められる。
- c) 成人期では通常罹患することはない。
- d) 吸気性呼吸困難を来す。
- e) 初期の経過は普通の風邪と区別が付きにくい。

次に予防接種で防ぐ疾  
患の基本的なところ



大はしこどもクリニック

7. ジフテリアについて正しいのはどれか。2つ選びなさい。
- a) 原因菌はグラム陽性桿菌である。
  - b) 上咽頭に偽膜を形成する。
  - c) 死亡することはまれである。
  - d) マクロライド系抗生物質は無効である。
  - e) 予防方法はない。
8. 破傷風について正しいのはどれか。2つ選びなさい。
- a) 牙関緊急が見られる。
  - b) エンドトキシンショックで死亡する場合もある。
  - c) 原因菌は芽胞形成する好気性グラム陽性桿菌である。
  - d) 後弓反張が見られる。
  - e) 原因菌は特定の地域の土壌中に常在している。
9. 麻疹について正しいのはどれか。2つ選びなさい。
- a) 潜伏期は3週間である。
  - b) 合併症として脳炎がある。
  - c) 接触後6日以内にガンマグロブリン筋注により予防が期待できる。
  - d) 発疹が完全に消えるまでは学校は出席停止となる。
  - e) コプリック斑は発疹がでると同時に出現する。
10. 麻疹について正しいのはどれか。2つ選びなさい。
- a) 発疹は2, 3日で完全に消退する。
  - b) 発疹は下肢から出現し、全身に拡大する。
  - c) 予防接種の2回目(2期)は通常1回目接種後4週あけて行う。
  - d) 空気感染する。
  - e) 罹患時に免疫が低下する。
11. 風疹について正しいのはどれか。2つ選びなさい。
- a) 頸部リンパ節腫脹は通常認められない。
  - b) 合併症として血小板減少症がある。
  - c) 妊娠後期の感染により胎児に奇形を引き起こす。
  - d) 先天性風疹症候群では難聴の頻度が多い。
  - e) 発疹は網目状の紅斑を呈する。
12. 風疹について正しいのはどれか。2つ選びなさい。
- a) 発疹は色素沈着を残して消退していく。
  - b) 潜伏期は2-3週間である。
  - c) 罹患の既往があっても麻疹風疹混合ワクチンは接種できる。
  - d) 空気感染する。
  - e) 妊娠中の感染で胎児水腫を来す。



13. 水痘について正しいのはどれか。2つ選びなさい。

- a) 流行のピークは冬である。
- b) 水痘患児の発熱に対してアスピリンは有用である。
- c) アシクロビルが有効である。
- d) 有髪部には発疹はでない。
- e) 暴露後のワクチン接種は発症防止に無効である。

14. 水痘について正しいのはどれか。1つ選びなさい。

- a) 痂皮化しても感染の危険がある。
- b) 患者接触後すぐにワクチンを接種すれば発症阻止が期待できる。
- c) 空気感染することはない。
- d) カポジ水痘様発疹症も同じウイルスで起こる。
- e) 帯状疱疹はウイルスの初感染でも起こすことがある。

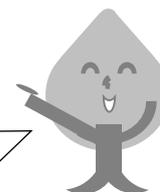
15. おたふくかぜについて正しいのはどれか。2つ選びなさい。

- a) 腫脹は通常耳下腺のみである。
- b) 合併症として髄膜炎がある。
- c) 発症後に接触した家族にワクチンを接種すると発症予防が期待できる。
- d) 腫脹が完全に消えるまでは学校では出席停止となる。
- e) 潜伏期は通常2-3週間である。

16. 外来で迅速検査が可能な感染症はどれか。すべて選びなさい。

- a) ロタウイルス感染症
- b) マイコプラズマ感染症
- c) R S ウイルス感染症
- d) ヒトメタニューモウイルス感染症
- e) アデノウイルス感染症

外来で診る疾患からで  
す。挑戦してみてください！



大はしこどもクリニック

17. 溶連菌感染症について誤っているのはどれか。2つ選びなさい。

- a) 発疹を伴う場合に猩紅熱と呼ばれる。
- b) B群連鎖球菌が原因である。
- c) 外来で迅速検査が可能である。
- d) 発症時に腎炎を来していることがある。
- e) 擦れる場所に発疹が多く出る。

18. 溶連菌感染症に関連する症状、合併症のうち見られないのはどれか。1つ選びなさい。

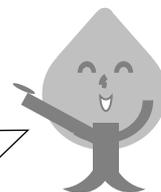
- a) 急性腎炎
- b) シェーンライン・ヘノッフ紫斑病
- c) 莓舌
- d) 冠動脈瘤
- e) 急性扁桃炎

19. 細菌性腸炎について誤っているのはどれか。2つ選びなさい。
- a) キャンピロバクター腸炎ではマクロライド系抗生物質は無効である。
  - b) キャンピロバクター感染後にギラン・バレー症候群を発症することがある。
  - c) カメを介してサルモネラ菌に感染することがある。
  - d) ベロ毒素産生大腸菌感染の場合には溶血性尿毒症候群の発症に注意する必要がある。
  - e) 腸管出血性大腸菌感染症は保健所への届け出は7日以内に行う。
20. 単純ヘルペスウイルス感染症について正しいのはどれか。2つ選びなさい。
- a) 小児では歯肉口内炎の原因となる。
  - b) ヘルパンギーナもその一つの病型である。
  - c) 脳炎を来しても予後は比較的良い。
  - d) 症状がなくても唾液から排泄されることがある。
  - e) カポジ水痘様発疹症との関連性はない。
21. RSウイルス感染症について誤っているのはどれか。2つ選びなさい。
- a) 乳児では細気管支炎を来すことが多い。
  - b) 生涯に1度かかるともう感染することはない。
  - c) 低出生体重児では単クローン抗体製剤で感染を予防することが必要である。
  - d) 分離ウイルスを培養細胞に感染させると合胞体を形成する。
  - e) ワクチン接種で予防することが可能である。
22. 伝染性単核症について正しいのはどれか。2つ選びなさい。
- a) 肝臓や脾臓が腫大する。
  - b) CD4陽性T細胞の増加がみられる。
  - c) 原因ウイルスがB細胞に感染する。
  - d) 経過が遷延すると悪性リンパ腫を発症することがある。
  - e) 咽頭症状に対してペニシリン系抗生物質を投与し2次感染を予防する。
23. 伝染性紅斑について誤っているのはどれか。2つ選びなさい。
- a) 紅斑が消退した後日光にあたると再燃することがある。
  - b) 白血球が増加する。
  - c) パルボウイルス感染症である。
  - d) 妊婦の感染で胎児が死亡することがある。
  - e) 溶血性貧血を来す。
24. 主として夏に流行する感染症はどれか。2つ選びなさい。
- a) 手足口病
  - b) ヘルパンギーナ
  - c) 麻疹
  - d) おたふくかぜ
  - e) ロタウイルス胃腸炎



25. 出血性膀胱炎を起こすウイルスはどれか。1つ選びなさい。
- a) アデノウイルス
  - b) R S ウイルス
  - c) ライノウイルス
  - d) ロタウイルス
  - e) ポリオウイルス
26. 呼気性呼吸困難を来す疾患はどれか。2つ選びなさい。
- a) 急性細気管支炎
  - b) 気管支喘息発作
  - c) 喉頭異物
  - d) クループ
  - e) ギラン・バレー症候群
27. 川崎病の診断基準となる症状で誤っているのはどれか。1つ選びなさい
- a) 頸部リンパ節腫大
  - b) B C G 部位の発赤
  - c) 口唇発赤
  - d) 眼瞼結膜の充血
  - e) 手足の硬性浮腫
28. 小学校における感染症と出席停止期間として正しい組み合わせはどれか。2つ選びなさい。
- a) インフルエンザ—6/3 発症。翌日には熱が下がり、6/7 に登校した。
  - b) 水痘—6/3 発症。6/8 には発しんはすべて痂皮化したので、その日から登校した。
  - c) 風しん—6/3 発症。6/8 に発しんが消えたのでその日から登校した。
  - d) おたふくかぜ—6/3 発症。発熱なく元気だったが、耳下腺腫脹が 6/10 まで残ったためその日まで欠席。
  - e) 咽頭結膜熱—6/3 発症。6/6 に解熱したので翌日から登校した。
29. 5か月女児。高さ40cmのソファに寝かせていたところ、足で背もたれを蹴って自分で頭から落下した。直後泣いたのちに、泣き止みであとは普段と変わらない。母親が心配で受診した。診察上は身体所見に特に異常は認められなかった。次に行うことはどれか。1つ選びなさい。
- a) 頭蓋内出血の症状（嘔吐、痙攣、意識障害）を説明し、その兆候があれば受診するように話して帰宅させる。
  - b) 心配ないので帰っていいことを告げる。
  - c) 頭蓋内出血の心配があるのでひと晩入院させて様子見るように話す。
  - d) 頭部CT検査を行う。
  - e) 頭部単純X線検査を行う。

ここからは  
症例問題だよ



大はしこどもクリニック

30. 2か月女児。健診で下肢の所見で下の写真の所見が認められた。  
疑われる疾患はどれか。1つ選びなさい。

- a) 肥満症
- b) リンパ管腫
- c) クレチン症
- d) 先天性股関節脱臼
- e) ターナー症候群



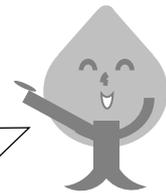
31. 13歳女児。4日前から発熱、腹痛、下痢、嘔吐あり。その後腹痛、嘔吐改善せず、昨日入院。本日から意識消失を繰り返した。心電図を示す。



原因ウイルスとして考えられるのはどれか。1つ選びなさい。

- a) コクサッキーウイルス
- b) エコーウイルス
- c) インフルエンザウイルス
- d) アデノウイルス
- e) 上記すべて

これはちょっと難しい  
かも・・・



大はしこどもクリニック

32. 6歳男児。「目がはれぼったい」という主訴で来院。3週間前に咽頭痛あり、咽頭炎の診断で抗生剤を投与された既往あり。一般診察後に行うことはどれか。2つ答えなさい。

- a) 尿定性試験
- b) 血圧測定
- c) 血清 IgE 測定
- d) 頭部CT検査
- e) 心臓超音波検査

33. 1か月男児。本日お昼頃発熱したということで午後1時30分に来院。体温38.7度。哺乳量はいつもより少ないとのこと。一般診察では眠っているが、特に異常所見はない。今後の方針で適切なのはどれか。1つ選びなさい。

- a) CRP 測定を行い、陰性であれば心配ないのでそのまま帰宅させる。
- b) 細菌感染症が疑われるので経口抗生物質を処方して帰宅させる。
- c) 特に所見ないため何もせず、明日まで様子を見るように話して帰宅させる。
- d) いわゆる「知恵熱」なので心配ないことを話して帰宅させる。
- e) 経過観察および精査のために入院を勧める。

おしまい。やったね!



大はしこどもクリニック